

地域計画

策定年月日	令和7年3月12日
更新年月日	令和8年3月 日 (第1回)
目標年度	令和16年度
市町村名 (市町村コード)	三春町 07521
地域名 (地域内農業集落名)	実沢3区 (実沢三区)

注:「地域名」欄には、協議の場が設けられた区域を記載し、農林業センサスの農業集落名を記載してください。

1 地域における農業の将来の在り方

(1) 地域計画の区域の状況

区域内の農用地等面積(農業上の利用が行われる農用地等の区域)	57.2 ha
① 農業振興地域のうち農用地区域内の農地面積	24.5 ha
② 田の面積	14.8 ha
③ 畑の面積(果樹、茶等を含む)	42.4 ha
④ 区域内において、規模縮小などの意向のある農地面積の合計	2.6 ha
⑤ 区域内において、今後農業を担う者が引き受ける意向のある農地面積の合計	-1.9 ha
(参考)区域内における70才以上の農業者の農地面積の合計	27.3 ha
うち後継者不在の農業者の農地面積の合計	27.1 ha
(備考)現状の経営面積+受託面積=15.8ha、10年後の経営面積+受託面積=14.0ha	

注1:①については、農業振興地域担当部局と調整の上、記載してください。

2:②及び③については、農業委員会の農地台帳の面積(現況地目)に基づき記載してください。

3:④については、規模縮小又は離農の意向のある農地面積を記載してください。

4:⑤については、区域内に特定することができない場合には、引き受ける意向のあるすべての農地面積を記載の上、備考欄にその旨記載してください。

5:(参考)の区域内における70才以上の農業者の農地面積等については、できる限り記載するように努めてください。

6:「区域内の農用地等面積」に遊休農地が含まれている場合には、備考欄にその面積を記載してください。

(2) 地域農業の現状及び課題

当地域は、酪農と水稻の複合経営体が1経営体以外は、水稻のみの経営体で、定年後専業農家や兼業農家がほとんどである。また、高齢による離農から耕作放棄地が増加する懸念がある。
農地は、山ノ田耕地以外は基盤整備ができておらず、面積が小さく、農道も狭いため、大型機械導入による省力化も難しく、地区外の大規模経営体の呼び込みも厳しい状況である。

(3) 地域における農業の将来の在り方(作物の生産や栽培方法については、必須記載事項)

当該地域の主な作物は水稻であり、作付け面積の平均は50アール程度と小さく兼業農家が大半であり、農業所得は低い状況である。
高齢及び農業機械が壊れた段階で、作付けをしない農家が見込まれることから、集落での農業機械の共同化、作業受委託体制を検討し構築させていく。
また、農道、水路等の管理については、共同で作業を継続していく。

2 農業の将来の在り方に向けた農用地の効率的かつ総合的な利用に関する目標

(1)農用地の効率的かつ総合的な利用に関する方針			
高齢の耕作者が多いことから、後継者に経営移譲した農家や、地域内外の担い手で規模拡大者、新規就農者などが現れたら優先的に農地を集約していく。			
(2)担い手(効率的かつ安定的な経営を営む者)に対する農用地の集積に関する目標			
現状の集積率	27.7 %	将来の目標とする集積率	24.4 %
(3)農用地の集団化(集約化)に関する目標			
定年退職後専業農家や兼業農家がほとんどで、中山間地域であることから面積を集約し拡大しようとする担い手がない。農地を貸付ける場合は、隣接する耕作者に貸付をし、少しずつ集団化を進める。			

3 農業者及び区域内の関係者が2の目標を達成するためとるべき必要な措置

(1)農用地の集積、集団化の取組
高齢の耕作者が多く、後継者も少なく規模拡大志向の農家がないことなどから、経営継承を受ける若い担い手や新規就農者が現れたときは、その担い手に対して農地を集約していく。
(2)農地中間管理機構の活用方法
農地の集約化、賃貸借を進める際は、農地中間管理機構を活用する。
(3)基盤整備事業への取組
地域内で計画はないが、負担金ゼロの基盤整備ができるのであれば、取り組むことも考えていきたい。
(4)多様な経営体の確保・育成の取組
定年退職後専業農家や兼業農家がほとんどで、今後も地域の農地については、地域で守って行くことを基本とし、農業機械の共同化を進め、集落営農組織化の気運が高まれば推進したいと考える。
(5)農業協同組合等の農業支援サービス事業者等への農作業委託の取組

以下任意記載事項(地域の実情に応じて、必要な事項を選択し、取組内容を記載してください)

☐ ①鳥獣被害防止対策	☐ ②有機・減農薬・減肥料	☐ ③スマート農業	☐ ④畑地化・輸出等	☐ ⑤果樹等
☐ ⑥燃料・資源作物等	☒ ⑦保全・管理等	☐ ⑧農業用施設	☐ ⑨耕畜連携等	☐ ⑩その他

【選択した上記の取組内容】

⑦保全・管理等: 日本型直接支払制度を活用しながら、エリア内における農地の良好な保全と管理等に努める。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度: 令和 年度)				
		経営作目等	経営面積	作業受託面積	経営作目等	経営面積	作業受託面積	目標地図上の表示	備考
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
			ha	ha		ha	ha		
計	31経営体		15.8 ha	0 ha		14.0 ha	0 ha		

注1:「属性」欄には、認定農業は「認農」、認定新規就農者は「認就」、法人化を行うことが確実であると市町村が判断する集落営農は「集」、基本構想水準到達者は「到達」、農業協同組合は「農協」、農業支援サービス事業者(農協を除く)は「サ」、上記に該当しない農用地等を継続的に利用する者は「利用者」の属性を記載してください。

2:「経営面積」「作業受託面積」欄には、地域計画の対象地域内における農業を担う者の経営面積、作業受託面積を記載してください。

3:農業を担う者に位置付ける場合は、できる限りその者から同意を得ていること。

4:作業受託面積には、基幹3作業の実面積を記載してください。なお特定農作業受託面積は、作業受託面積に含めず、経営面積に含めてください。

5:備考欄には、農業を担う者として位置付けられた者に不測の事態に備えて、代わりに利用する者を記載するよう努めてください。

5 農業支援サービス事業者一覧(任意記載事項)

番号	事業体名 (氏名・名称)	作業内容	対象品目

6 目標地図(別添のとおり)

7 基盤法第22条の3(地域計画に係る提案の特例)を活用する場合には、以下を記載してください。

農用地所有者等数(人)		うち計画同意者数(人・%)	
-------------	--	---------------	--

注1:「農用地所有者等」欄には、区域内の農用地等の所有者、賃借人等の使用収益権者の数を記載してください。

注2:「うち計画同意者数」欄には、同意者数を記載してください。

注3:提案する地区の対象となる範囲を目標地図に明記してください。

(留意事項)

農業を担う者を位置付ける際、これらの者の氏名が含まれた地域計画について、法令に基づく手続として、本人の同意なく、関係者の意見聴取や、地域計画の案の縦覧、地域計画の公告を行うことができますが、個人情報保有するに当たっては、利用目的をできる限り特定し、本人から直接書面に記録された個人情報を取得するときは、あらかじめ、本人に対し、その利用目的を明示してください。

また、市町村の公報への掲載等とは別に、インターネットの利用により関係者以外の不特定多数に対して情報を提供する場合は、氏名を削除するなど配慮してください。

必要に応じて区域内の農用地の一覧を参考として添付してください。

4 地域内の農業を担う者一覧(目標地図に位置付ける者)

	属性	農業を担う者 (氏名・名称)	現状			10年後 (目標年度:令和 16 年度)				
			経営作目等	経営面積	作業受託 面積	経営作目等	経営面積	作業受託 面積	目標地図上 の表示	備考
1	利用者	経営体A	水稲	0.12 ha	ha	水稲	0.12 ha	ha	利用者	
2	利用者	経営体B	水稲	0.75 ha	ha	水稲	0.63 ha	ha	利用者	
3	利用者	経営体C	水稲	0.61 ha	ha	水稲	0.10 ha	ha	利用者	
4	利用者	経営体D	水稲	0.25 ha	ha	水稲	0.25 ha	ha	利用者	
5	利用者	経営体E	露地野菜	0.24 ha	ha	露地野菜	0.24 ha	ha	利用者	
6	利用者	経営体F	水稲	0.26 ha	ha	水稲	0.26 ha	ha	利用者	
7	利用者	経営体G	水稲	0.23 ha	ha	水稲	0.23 ha	ha	利用者	
8	利用者	経営体H	水稲	0.40 ha	ha	水稲	0.40 ha	ha	利用者	
9	利用者	経営体I	露地野菜	1.35 ha	ha	露地野菜	1.04 ha	ha	利用者	
10	利用者	経営体J	水稲	0.06 ha	ha	水稲	0.06 ha	ha	利用者	
11	利用者	経営体K	水稲・露地野菜	1.28 ha	ha	水稲・露地野菜	1.28 ha	ha	利用者	
12	利用者	経営体L	水稲	0.23 ha	ha	水稲	0.11 ha	ha	利用者	
13	利用者	経営体M	水稲	0.39 ha	ha	水稲	0.19 ha	ha	利用者	
14	利用者	経営体N	水稲	0.25 ha	ha	水稲	0.08 ha	ha	利用者	
15	利用者	経営体O	水稲	0.09 ha	ha	水稲	0.18 ha	ha	利用者	
16	利用者	経営体Q	水稲	0.64 ha	ha	水稲	0.15 ha	ha	利用者	
17	利用者	経営体R	水稲	0.05 ha	ha	水稲	0.05 ha	ha	利用者	
18	利用者	経営体S	水稲	0.34 ha	ha	水稲	1.04 ha	ha	利用者	
19	利用者	経営体T	水稲・露地野菜	1.17 ha	ha	水稲・露地野菜	1.17 ha	ha	利用者	
20	利用者	経営体U	水稲・露地野菜	2.41 ha	ha	水稲・露地野菜	2.21 ha	ha	利用者	
21	利用者	経営体V	水稲	0.79 ha	ha	水稲	0.02 ha	ha	利用者	
22	利用者	経営体W	畜産	1.10 ha	ha	畜産	1.10 ha	ha	利用者	
23	利用者	経営体X	水稲	0.14 ha	ha	水稲	0.14 ha	ha	利用者	
24	利用者	経営体Y	水稲・露地野菜	0.65 ha	ha	水稲・露地野菜	1.22 ha	ha	利用者	
25	利用者	経営体Z	水稲	0.40 ha	ha	水稲	0.32 ha	ha	利用者	
26	利用者	経営体AA	水稲・露地野菜	0.24 ha	ha	水稲・露地野菜	0.24 ha	ha	利用者	
27	利用者	経営体AB	水稲	0.13 ha	ha	水稲	0.13 ha	ha	利用者	
28	利用者	経営体AC	水稲	0.20 ha	ha	水稲	0.12 ha	ha	利用者	
29	利用者	経営体AE	水稲・露地野菜	0.65 ha	ha	水稲・露地野菜	0.48 ha	ha	利用者	
30	利用者	経営体AF	水稲	0.08 ha	ha	水稲	0.08 ha	ha	利用者	
31	利用者	経営体AG	水稲	0.35 ha	ha	水稲	0.35 ha	ha	利用者	